

医師の診断を受け、 保護者が記入する「登園届」が必要な感染症

病名	主な症状	感染しやすい期間	※登園のめやす
インフルエンザ	高熱・咽頭痛・関節痛 筋肉痛・悪寒・倦怠感	症状が有る期間(発症前 24 時間から発病後3 日程度までが最も感染力 が強い)	発症した後5日を経過し (発症した日を0日)かつ 解熱した後、乳幼児にあ っては、3日を経過する まで(解熱した日を0日)
新型コロナウイルス 感染症	発熱・咽頭痛・咳・鼻水・ 倦怠感	発症後5日間は他人に感 染させるリスクが高い	発症した後5日を経過し (発症した日を0日)、か つ症状が軽快した後1日 を経過するまで(解熱し た日を0日)※無症状の 感染者の場合は、検体採 取日を0日目として、5 日を経過すること
溶連菌感染症	発熱・咽頭痛・莓舌・頸 部リンパ節炎・発疹	適切な抗菌薬治療を開始 する前と開始後1日間	抗菌薬内服後 24~48 時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	発熱・咳・気管支炎・肺 炎	適切な抗菌薬治療を開始 する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっ ていること
手足口病	手掌・足底に小水疱性 の発疹・口内炎	手足や口腔内に水疱・潰 瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰 瘍の影響がなく、 普段の食事がとれること
伝染性紅斑 (リンゴ病)	両頬の紅斑、腕・下肢 にレース様の発疹	発しん出現前の1週間	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎 (ノロ、ロタ、アデ ノウイルス等)	下痢・嘔吐・軽熱。ロタ は白色～淡黄色の便が 出る ロタウイルス・ ノロウイルス	症状のある間と、症状消 失後1週間 (量は減少していくが数 週間ウイルスを排泄して いるので注意が必要)	嘔吐、下痢等の症状が治 まり、普段の食事がとれ ること
ヘルパンギーナ	高熱・咽頭痛・口蓋弓に 小水疱ができ数日で破 れ潰瘍になる食欲不振 による脱水	急性期の数日間(便の中 に1か月程度ウイルスを 排泄しているので注意が 必要)	発熱や口腔内の水疱・潰 瘍の影響がなく、普段の 食事がとれること
RSウイルス感染症	喘鳴・咳などの呼吸器 症状 0.1 歳は重症化しやす い	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全 身状態が良いこと
帯状疱疹	小水疱が肋間神経に沿 って片側に現れる	水疱を形成している間	すべての発しんが痂皮化 してから
突発性発しん	初の高熱である場合が 多い 高熱・発疹		解熱し機嫌が良く全身状 態が良いこと